社会資本総合整備計画　事後評価書

平成29年6月

計画の名称	暮らしやすい活気あふれるまちづくり		
計画の期間	平成23年度　～　平成27年度　（5年間）	交付対象	金沢市
計画の目標	緑化の推進や水環境の向上、まちの活性化を図り、元気があり、安全安心で快適なまちづくりをめざす。		

計画の成果目標（定量的指標）

① 金沢市の人口の下げ幅の縮小
② 人口ベースでの公共下水道人口普及率の増加
③ 住民一人当たり都市公園面積の増加
④ バリアフリー化を行った公園施設数の増加
⑤ 公園施設長寿命化計画に基づき改築した公園施設数の増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)	備考
① 金沢市の人口の下げ幅の縮小	457,477人		445,000人	
② 行政人口（住民基本台帳ベース）に対する公共下水道処理人口の割合	94.5%	96.2%	98.9%	
③ 一人当たり都市公園面積	11.54㎡	12.02㎡	12.62㎡	
④ バリアフリー化を行った公園施設数	0箇所		4箇所	
⑤ 公園施設長寿命化計画に基づいて改築した公園施設数	0基		36基	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	18,767.5	A	17,417.0	B	0.0	C	1,350.5	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	7.2%

事　後　評　価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価の実施時期
金沢市社会資本総合整備計画評価委員会において評価を実施	計画期間終了後
	公表の方法
	金沢市ホームページで公開

1．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・都心軸沿線に住宅等の整備を進めたことで、市内居住人口の増加に寄与した。
・地域の実情に応じて効率的・効果的な整備を進めることで、公共下水道人口普及率を向上させることができ、公共用水域の水質保全に寄与することができた。
・レクリエーション空間及び防災機能など多様な機能を有する都市公園の整備を進めることにより、豊かで活気あふれるまちづくりに寄与する。
・公園トイレのバリアフリー化を進めることにより、市民の公園利便性が向上し、地域住民の暮らしやすいまちづくりに寄与する。
・公園施設の効率的な維持管理が可能となるとともに、その安全性を確保し、市民が安全安心して暮らせるまちづくりに寄与する。

Ⅱ定量的指標の達成状況

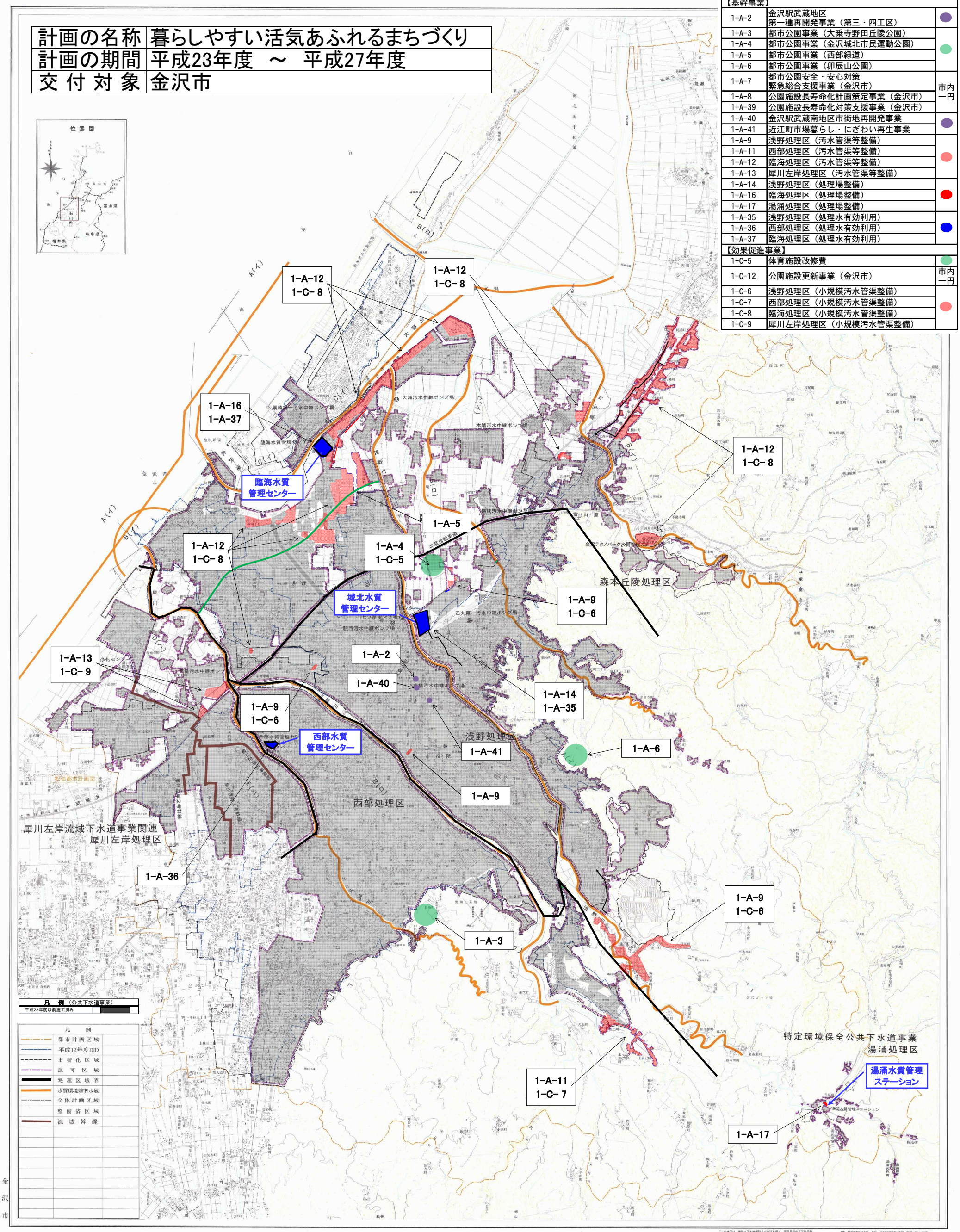
指標①（人口下げ幅縮小）	最終目標値	445,000人	目標値と実績値に差が出た要因	計画期間中に事業完了した金沢駅武蔵地区第一種再開発事業（第三・四工区）により、多くの住宅供給やにぎわいの創出など、魅力あふれる都市環境が整備されたことに加え、北陸新幹線の開業効果も重なり、目標値を大幅に上回る効果を生み出した。
	最終実績値	465,077人		
指標②（下水道処理人口普及率）	最終目標値	98.9%	目標値と実績値に差が出た要因	計画期間中に予定していた区画整理地区内のコミュニティ・プラント（約2,500人）の公共下水道への統合を予定したが、区画整理事業期間の延伸が予定されていることから、延期することとなった。また、計画期間中の下水道整備は新市街地整備を目的とした区画整理地区を多く含んでいたが、最終目標年次では定住人口が当初の見込みより少ない状況であった。
	最終実績値	97.8%		

	指標③（一人当たり都市公園面積）	最終目標値	12.62㎡	目標値と実績値に差が出た要因	土地区画整理事業や開発行為に伴い、本整備計画に加えて新たな公園が整備されたため。
		最終実績値	12.67㎡		
	指標④（バリアフリー化公園施設数）	最終目標値	4箇所	目標値と実績値に差が出た要因	北陸新幹線の延伸整備に伴い、その路線に隣接する公園再整備の際に、本整備計画にはなかった園路のバリアフリー化を行ったため、目標値を上回った。
		最終実績値	5箇所		
	指標⑤（改築公園施設数）	最終目標値	36基	目標値と実績値に差が出た要因	平成25年度策定の長寿命化計画でD判定となった施設数を基に最終目標値を設定していたが、改築公園施設のうち、遊戯施設の更新数が多かったことにより、実績値が目標値を大きく上回った。 遊戯施設は、利用頻度により、損傷する場合があり、毎年の定期点検で危険度が高いと判定された施設について事故の未然防止のため、随時更新した。
		最終実績値	78基		

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	・都心軸沿線の整備を推進することにより、まちなかの魅力が向上し、歩行者通行量の増加に寄与した。 ・下水汚泥の処理過程で発生する消化ガスを利用した発電設備整備により、下水汚泥有効利用率の向上が図られ、循環型社会の形成に寄与した。 ・城北市民運動公園内の金沢プール建設により、国内外の交流拠点施設として、交流人口の増加が期待できる。

２．特記事項（今後の方針等）

・金沢駅武蔵地区第一種再開発事業（第三・四工区）は、平成24年度末に完了した。今後は、金沢駅武蔵南地区市街地再開発事業や近江町市場暮らし・にぎわい再生事業の施設整備を引き続き支援し、活力あるまちづくりを推進する。
・金沢市の下水道（汚水）整備は、平成27年度末に概ね整備を完了した。今後は、下水道計画区域内に残る整備保留地について適切に整備を進めていく。
・金沢市の公園整備は、大乗寺丘陵公園は完了した。金沢城北市民運動公園など、今後継続して整備する公園は平成28年度の社会資本総合整備計画に基づき、適切に整備を進めていく。

計画の名称	暮らしやすい活気あふれるまちづくり
計画の期間	平成23年度　～　平成27年度
交 付 対 象	金沢市

要素番号	要　素　事　業　名	備考
【基幹事業】		
1-A-2	金沢駅武蔵地区 第一種再開発事業（第三・四工区）	
1-A-3	都市公園事業（大乗寺野田丘陵公園）	
1-A-4	都市公園事業（金沢城北市民運動公園）	
1-A-5	都市公園事業（西部緑道）	
1-A-6	都市公園事業（卯辰山公園）	
1-A-7	都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業（金沢市）	市内一円
1-A-8	公園施設長寿命化計画策定事業（金沢市）	
1-A-39	公園施設長寿命化対策支援事業（金沢市）	
1-A-40	金沢駅武蔵南地区市街地再開発事業	
1-A-41	近江町市場暮らし・にぎわい再生事業	
1-A-9	浅野処理区（汚水管渠等整備）	
1-A-11	西部処理区（汚水管渠等整備）	
1-A-12	臨海処理区（汚水管渠等整備）	
1-A-13	犀川左岸処理区（汚水管渠等整備）	
1-A-14	浅野処理区（処理場整備）	
1-A-16	臨海処理区（処理場整備）	
1-A-17	湯涌処理区（処理場整備）	
1-A-35	浅野処理区（処理水有効利用）	
1-A-36	西部処理区（処理水有効利用）	
1-A-37	臨海処理区（処理水有効利用）	
【効果促進事業】		
1-C-5	体育施設改修費	
1-C-12	公園施設更新事業（金沢市）	市内一円
1-C-6	浅野処理区（小規模汚水管渠整備）	
1-C-7	西部処理区（小規模汚水管渠整備）	
1-C-8	臨海処理区（小規模汚水管渠整備）	
1-C-9	犀川左岸処理区（小規模汚水管渠整備）